

高金利通貨オープン

【愛称：ワールドエイト】

【運用報告書(全体版)】

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（設定日：2008年2月18日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨建ての債券へ実質的に投資することにより、安定したインカム収入の確保とともに信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 高金利通貨マザーファンド 世界の高金利通貨建ての債券
当ファンドの運用方法	■高金利通貨マザーファンドへの投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨を複数選定し、原則として選定した通貨建ての債券へ実質的に投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指します。 ■投資する債券は、選定した通貨建てのソブリン債（国債、政府機関債、国際機関債等）を中心とします。 ■実質外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資は行いません。 ■外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 高金利通貨マザーファンド ■株式への投資は行いません。 ■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	■毎月14日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みません。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

第27作成期（2021年2月16日から2021年8月16日まで）

第 155 期 / 第 156 期 / 第 157 期
決算日2021年3月15日 決算日2021年4月14日 決算日2021年5月14日

第 158 期 / 第 159 期 / 第 160 期
決算日2021年6月14日 決算日2021年7月14日 決算日2021年8月16日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨建ての債券へ実質的に投資することにより、安定したインカム収入の確保とともに信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

高金利通貨オープン【愛称：ワールドエイト】

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	額			公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額 総
		税 分 配	込 金	期 騰 落 中 率		
131期 (2019年3月14日)	円 4,372	円 20	% △ 0.1	% 93.1	百万円 3,630	
132期 (2019年4月15日)	4,390	20	0.9	91.1	3,639	
133期 (2019年5月14日)	4,156	20	△ 4.9	92.2	3,435	
134期 (2019年6月14日)	4,183	20	1.1	94.1	3,448	
135期 (2019年7月16日)	4,321	20	3.8	92.3	3,543	
136期 (2019年8月14日)	4,143	20	△ 3.7	90.4	3,372	
137期 (2019年9月17日)	4,184	20	1.5	92.7	3,393	
138期 (2019年10月15日)	4,155	20	△ 0.2	94.0	3,346	
139期 (2019年11月14日)	4,205	20	1.7	94.3	3,344	
140期 (2019年12月16日)	4,294	20	2.6	94.5	3,374	
141期 (2020年1月14日)	4,341	20	1.6	92.7	3,374	
142期 (2020年2月14日)	4,238	20	△ 1.9	92.3	3,266	
143期 (2020年3月16日)	3,782	20	△10.3	80.7	2,900	
144期 (2020年4月14日)	3,662	20	△ 2.6	81.6	2,796	
145期 (2020年5月14日)	3,612	20	△ 0.8	83.3	2,697	
146期 (2020年6月15日)	3,812	20	6.1	86.9	2,840	
147期 (2020年7月14日)	3,790	20	△ 0.1	90.9	2,824	
148期 (2020年8月14日)	3,734	20	△ 0.9	90.2	2,779	
149期 (2020年9月14日)	3,768	20	1.4	90.9	2,787	
150期 (2020年10月14日)	3,708	20	△ 1.1	91.9	2,719	
151期 (2020年11月16日)	3,790	15	2.6	92.6	2,759	
152期 (2020年12月14日)	3,843	15	1.8	91.8	2,745	
153期 (2021年1月14日)	3,865	15	1.0	89.5	2,711	
154期 (2021年2月15日)	3,952	15	2.6	90.2	2,744	
155期 (2021年3月15日)	3,957	15	0.5	89.2	2,734	
156期 (2021年4月14日)	3,872	15	△ 1.8	87.1	2,652	
157期 (2021年5月14日)	3,966	15	2.8	89.6	2,711	
158期 (2021年6月14日)	4,022	15	1.8	90.4	2,722	
159期 (2021年7月14日)	3,925	15	△ 2.0	92.2	2,648	
160期 (2021年8月16日)	3,890	15	△ 0.5	92.4	2,614	

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		公 社 比 率
			騰 落	率	
第155期	(期 首) 2021年 2月15日	円		%	%
		3,952		—	90.2
	2月末	3,907	△	1.1	90.3
第156期	(期 末) 2021年 3月15日			0.5	89.2
		3,972			
	(期 首) 2021年 3月15日			—	89.2
第157期		3,957			89.6
	3月末	3,895	△	1.6	89.6
	(期 末) 2021年 4月14日			△ 1.8	87.1
第158期		3,887			87.1
	(期 首) 2021年 4月14日			—	87.1
		3,872			89.4
第159期	4月末	3,951		2.0	89.4
	(期 末) 2021年 5月14日			2.8	89.6
		3,981			89.6
第160期	(期 首) 2021年 5月14日			—	89.6
		3,966			89.7
	5月末	3,996		0.8	89.7
第161期	(期 末) 2021年 6月14日			1.8	90.4
		4,037			90.4
	(期 首) 2021年 6月14日			—	90.4
第162期		4,022			90.7
	6月末	3,973	△	1.2	90.7
	(期 末) 2021年 7月14日			△ 2.0	92.2
第163期		3,940			92.2
	(期 首) 2021年 7月14日			—	92.2
		3,925			92.0
第164期	7月末	3,925		0.0	92.0
	(期 末) 2021年 8月16日			△ 0.5	92.4
		3,905			92.4

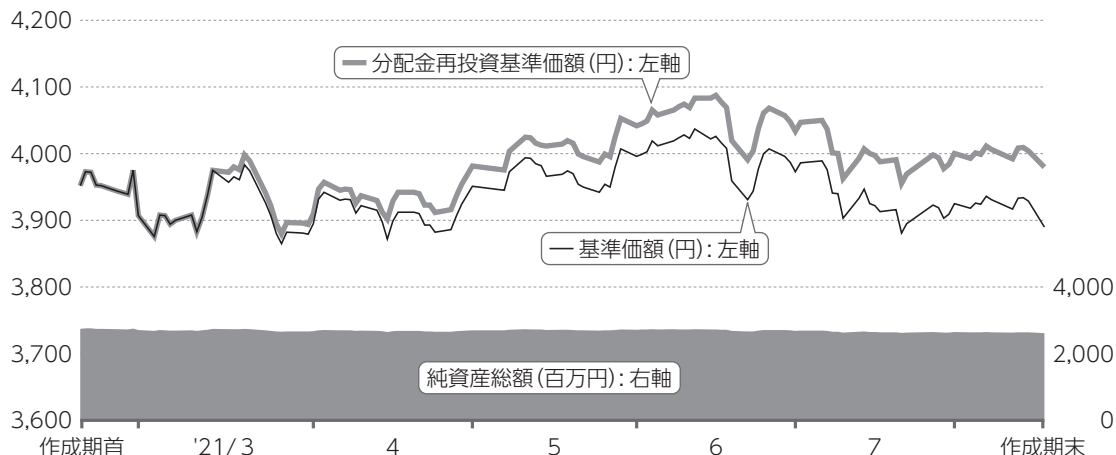
※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2021年2月16日から2021年8月16日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	3,952円
作成期末	3,890円 (当作成期既払分配金90円(税引前))
騰落率	+0.7% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2021年2月16日から2021年8月16日まで)

当ファンドは、高金利通貨マザーファンドへの投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨を複数選定し、原則として選定した通貨建ての債券へ実質的に投資しました。

上昇要因

- 保有債券からインカム収入を得たこと

下落要因

- 多くの組入国において債券相場が下落(金利が上昇)したこと

投資環境について(2021年2月16日から2021年8月16日まで)

組入国の債券市場では、金利が上昇した国が多くみられました。主要国において新型コロナウイルスのワクチン接種が進展する中、経済再開に伴う景気回復への期待感などからグローバルに金利が上昇する場面がみられました。また新興国においては、インフレ率の上昇傾向や、中央銀行による

利上げの実施などを受けて金利が上昇する国がみられました。

組入国の為替相場は、ワクチン接種の進展や景気回復への期待などを背景に上昇する国が多くみられましたが、新型コロナウイルス(デルタ型)の感染拡大の影響などから下落する国もみられました。

ポートフォリオについて(2021年2月16日から2021年8月16日まで)

当ファンド

主要投資対象である高金利通貨マザーファンドを期間を通じて高位に組み入れ、期間末の実質的な公社債組入比率は92.4%としました。

高金利通貨マザーファンド

期間の騰落率は、+1.3%となりました。投資対象通貨はオーストラリアドル、ニュージーランドドル、メキシコペソ、南アフリカランド、インドネシアルピア、インドルピー、トルコリラ、ブラジルレアルの8通貨を維持しました。組入債券については、ソブリン債(国債、政府保証債、地方政府債、地方政府保証債、政府機関債、国際機関債等)へ投資しました。

ベンチマークとの差異について(2021年2月16日から2021年8月16日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2021年2月16日から2021年8月16日まで)

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期
当期分配金	15	15	15	15	15	15
(対基準価額比率)	(0.38%)	(0.39%)	(0.38%)	(0.37%)	(0.38%)	(0.38%)
当期の収益	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	184	187	193	200	203	208

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨を複数選定し、原則として選定した通貨建ての債券へ実質的に投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指して運用を行います。

高金利通貨マザーファンド

新興国を含む相対的に金利水準の高い国々では、利上げの実施やインフレ率の上昇から金利が上昇する場面がみられましたが、新型コロナウイルス(デルタ型)の感染拡大に対する不透明感や中央銀行が緩和的な姿勢を維持する可能性も残り、金利上昇圧力は限定されるものと考えています。

当ファンドでは新興国を含む相対的に金利水準の高い通貨8通貨を選定し、選定した通貨建ての債券へ実質的に投資すること

により、安定したインカム収入の確保を目指します。ポートフォリオはオーストラリアドル、ニュージーランドドル、メキシコペソ、南アフリカランド、インドネシアルピア、インドルピー、トルコリラ、ブラジルレアルの8通貨への投資と、ソブリン債(国債、政府機関債、国際機関債等)への投資を基本とする方針です。定期的に行う選定通貨の見直しにおいては、自動的に金利の高い通貨を上位から選定するのではなく、市場流動性・規模、ファンダメンタルズ(基礎的条件)、投資規制等を勘案して相対的に金利水準の高い通貨を選定します。

選定した通貨建ての債券においては、各国市場の金融政策の織り込み度合い、利回り曲線の形状などを勘案しながら、デュレーション*コントロールを行う方針です。

*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は[年]で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い(大きい)ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

高金利通貨オープン【愛称：ワールドエイト】

1万口当たりの費用明細(2021年2月16日から2021年8月16日まで)

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 信 託 報 酬	22円	0.568%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は3,943円です。
(投 信 会 社)	(11)	(0.273)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(11)	(0.273)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.021)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(－)	(－)	
(先物・オプション)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(－)	(－)	
(公 社 債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.019	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.015)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.005)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	23	0.587	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

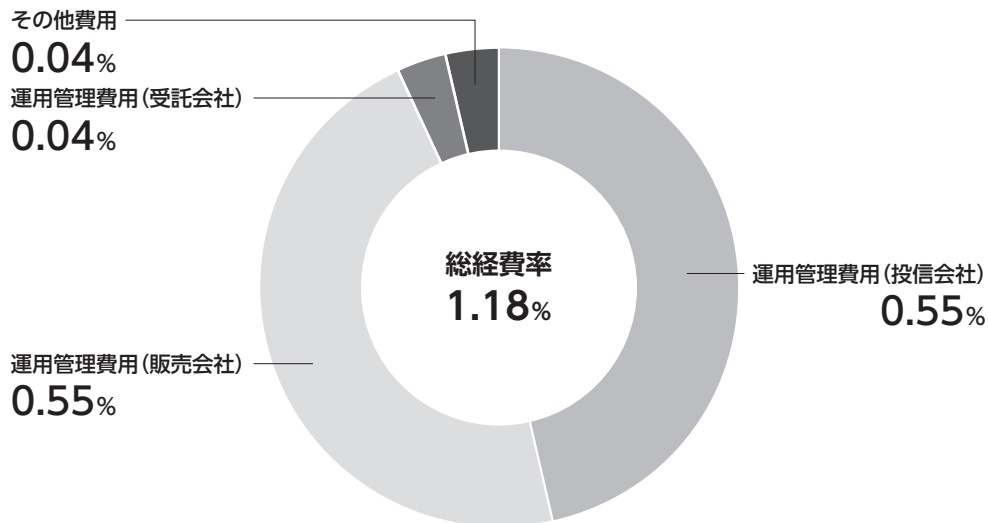
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.18%です。

高金利通貨オープン【愛称：ワールドエイト】

■ 当作成期中の売買及び取引の状況 (2021年2月16日から2021年8月16日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
高金利通貨マザーファンド	千口 11,296	千円 12,598	千口 161,954	千円 179,985

■ 利害関係人との取引状況等 (2021年2月16日から2021年8月16日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年2月16日から2021年8月16日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2021年8月16日現在)

親投資信託残高

種 類	作 成 期 首		作 成 期 末	
	口 数	金 額	口 数	評 価 額
高金利通貨マザーファンド	千口 2,503,774		千口 2,353,116	千円 2,613,606

※高金利通貨マザーファンドの作成期末の受益権総口数は2,353,116,606口です。

高金利通貨オープン【愛称：ワールドエイト】

■ 投資信託財産の構成

(2021年8月16日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
高金利通貨マザーファンド	千円 2,613,606	% 99.5
コール・ローン等、その他	14,336	0.5
投資信託財産総額	2,627,943	100.0

※高金利通貨マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産（2,594,263千円）の投資信託財産総額（2,626,810千円）に対する比率は98.8%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=109.51円、1オーストラリア・ドル=80.53円、1ニュージーランド・ドル=77.01円、1トルコ・リラ=12.869円、1ノルウェー・クローネ=12.42円、1メキシコ・ペソ=5.506円、1インド・ルピー=1.48円、100インドネシア・ルピア=0.76円、1ブラジル・リアル=20.86円、1南アフリカ・ランド=7.43円、1ポーランド・ズロチ=28.285円、100ハンガリー・フォリント=36.639円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年3月15日) (2021年4月14日) (2021年5月14日) (2021年6月14日) (2021年7月14日) (2021年8月16日)

項 目	第155期末	第156期末	第157期末	第158期末	第159期末	第160期末
(A) 資 産	2,748,089,040円	2,669,878,527円	2,724,817,728円	2,738,735,047円	2,663,273,383円	2,627,943,285円
コール・ローン等	744,660	783,582	827,119	986,705	1,266,760	1,178,953
高金利通貨マザーファンド(評価額)	2,733,821,385	2,656,206,619	2,710,835,135	2,722,079,891	2,648,650,761	2,613,606,614
未 収 入 金	13,522,995	12,888,326	13,155,474	15,668,451	13,355,862	13,157,718
(B) 負 債	13,926,975	16,930,611	13,155,568	15,738,899	15,227,293	13,561,742
未払収益分配金	10,363,929	10,278,749	10,257,050	10,155,992	10,119,306	10,080,852
未 払 解 約 金	1,151,178	4,067,037	296,023	2,844,095	2,460,583	602,469
未 払 信 託 報 酬	2,388,912	2,537,483	2,530,836	2,641,767	2,526,082	2,730,859
その他未払費用	22,956	47,342	71,659	97,045	121,322	147,562
(C) 純資産総額(A-B)	2,734,162,065	2,652,947,916	2,711,662,160	2,722,996,148	2,648,046,090	2,614,381,543
元 本	6,909,286,263	6,852,499,344	6,838,033,985	6,770,661,969	6,746,204,272	6,720,568,260
次期繰越損益金	△4,175,124,198	△4,199,551,428	△4,126,371,825	△4,047,665,821	△4,098,158,182	△4,106,186,717
(D) 受 益 権 総 口 数	6,909,286,263口	6,852,499,344口	6,838,033,985口	6,770,661,969口	6,746,204,272口	6,720,568,260口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,957円	3,872円	3,966円	4,022円	3,925円	3,890円

※当作成期における作成期首元本額6,944,222,534円、作成期中追加設定元本額58,640,985円、作成期中一部解約元本額282,295,259円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

高金利通貨オープン【愛称：ワールドエイト】

■ 損益の状況

項 目	〔自2021年2月16日〕	〔自2021年3月16日〕	〔自2021年4月15日〕	〔自2021年5月15日〕	〔自2021年6月15日〕	〔自2021年7月15日〕
	〔至2021年3月15日〕	〔至2021年4月14日〕	〔至2021年5月14日〕	〔至2021年6月14日〕	〔至2021年7月14日〕	〔至2021年8月16日〕
項 目	第 155 期	第 156 期	第 157 期	第 158 期	第 159 期	第 160 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 9円	△ 11円	△ 3円	△ 15円	△ 28円	△ 46円
受 取 利 息	—	—	—	—	—	3
支 払 利 息	△ 9	△ 11	△ 3	△ 15	△ 28	△ 49
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	16,665,736	△ 45,922,674	77,112,241	50,843,257	△ 52,446,922	△ 10,776,801
売 買 益	16,760,139	199,655	77,198,848	51,066,326	170,107	56,714
売 買 損	△ 94,403	△ 46,122,329	△ 86,607	△ 223,069	△ 52,617,029	△ 10,833,515
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,411,868	△ 2,561,869	△ 2,555,153	△ 2,667,153	△ 2,550,359	△ 2,757,099
(D) 当 期 損 益 (A + B + C)	14,253,859	△ 48,484,554	74,557,085	48,176,089	△ 54,997,309	△ 13,533,946
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 3,031,264,291	△ 2,998,257,440	△ 3,046,254,715	△ 2,948,377,212	△ 2,895,471,724	△ 2,945,094,918
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 1,147,749,837	△ 1,142,530,685	△ 1,144,417,145	△ 1,137,308,706	△ 1,137,569,843	△ 1,137,477,001
(配当等相当額)	(25,315,328)	(25,257,314)	(25,359,861)	(25,269,775)	(25,355,523)	(25,430,367)
(売買損益相当額)	(△ 1,173,065,165)	(△ 1,167,787,999)	(△ 1,169,777,006)	(△ 1,162,578,481)	(△ 1,162,925,366)	(△ 1,162,907,368)
(G) 合 計 (D + E + F)	△ 4,164,760,269	△ 4,189,272,679	△ 4,116,114,775	△ 4,037,509,829	△ 4,088,038,876	△ 4,096,105,865
(H) 収 益 分 配 金	△ 10,363,929	△ 10,278,749	△ 10,257,050	△ 10,155,992	△ 10,119,306	△ 10,080,852
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 4,175,124,198	△ 4,199,551,428	△ 4,126,371,825	△ 4,047,665,821	△ 4,098,158,182	△ 4,106,186,717
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 1,147,749,837	△ 1,142,530,685	△ 1,144,417,145	△ 1,137,308,706	△ 1,137,569,843	△ 1,137,477,001
(配当等相当額)	(25,323,432)	(25,268,258)	(25,370,570)	(25,281,816)	(25,367,117)	(25,441,840)
(売買損益相当額)	(△ 1,173,073,269)	(△ 1,167,798,943)	(△ 1,169,787,715)	(△ 1,162,590,522)	(△ 1,162,936,960)	(△ 1,162,918,841)
分 配 準 備 積 立 金	102,152,855	102,911,066	106,650,396	110,179,678	111,771,279	114,705,707
繰 越 損 益 金	△ 3,129,527,216	△ 3,159,931,809	△ 3,088,605,076	△ 3,020,536,793	△ 3,072,359,618	△ 3,083,415,423

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第 155 期	第 156 期	第 157 期	第 158 期	第 159 期	第 160 期
(a) 経費控除後の配当等収益	12,103,281円	11,992,754円	14,350,667円	14,859,135円	12,260,112円	13,585,670円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	25,323,432	25,268,258	25,370,570	25,281,816	25,367,117	25,441,840
(d) 分配準備積立金	100,413,503	101,197,061	102,556,779	105,476,535	109,630,473	111,200,889
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	137,840,216	138,458,073	142,278,016	145,617,486	147,257,702	150,228,399
1万口当たり当期分配対象額	199.50	202.05	208.07	215.07	218.28	223.54
(f) 分配金	10,363,929	10,278,749	10,257,050	10,155,992	10,119,306	10,080,852
1万口当たり分配金	15	15	15	15	15	15

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期
		15円	15円	15円	15円	15円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

高金利通貨マザーファンド

運用報告書

決算日：2021年2月15日

(第13期：2020年2月15日～2021年2月15日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	新興国を含む世界の中で相対的に金利水準の高い通貨を複数選定し、原則として選定した通貨建ての債券へ投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指します。
主要運用対象	世界の高金利通貨建ての債券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・ 株式への投資は行いません。・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

高金利通貨マザーファンド

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率			
	円	%	%	%	百万円
第9期 (2017年2月14日)	10,521	6.7	92.9	—	5,247
第10期 (2018年2月14日)	10,829	2.9	89.1	—	4,506
第11期 (2019年2月14日)	10,636	△ 1.8	91.6	—	3,712
第12期 (2020年2月14日)	10,967	3.1	91.8	—	3,285
第13期 (2021年2月15日)	10,966	△ 0.0	90.2	—	2,745

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率
		騰落率		
	円	%	%	%
(期首) 2020年2月14日	10,967	—	91.8	—
2月末	10,616	△ 3.2	91.3	—
3月末	9,560	△ 12.8	79.0	—
4月末	9,622	△ 12.3	82.6	—
5月末	9,958	△ 9.2	81.9	—
6月末	10,083	△ 8.1	89.7	—
7月末	10,020	△ 8.6	90.6	—
8月末	10,140	△ 7.5	90.3	—
9月末	9,961	△ 9.2	90.8	—
10月末	9,885	△ 9.9	92.0	—
11月末	10,404	△ 5.1	90.9	—
12月末	10,667	△ 2.7	90.7	—
2021年1月末	10,687	△ 2.6	89.5	—
(期末) 2021年2月15日	10,966	△ 0.0	90.2	—

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：10,967円
 期末：10,966円
 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

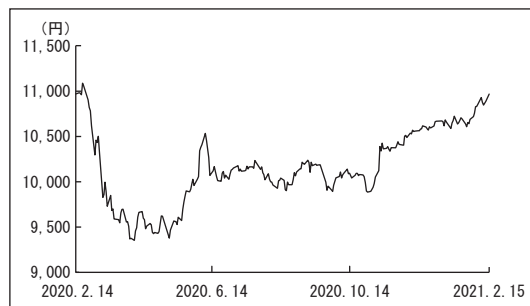
(上昇要因)

組入国の債券相場が概ね上昇したことや、保有する債券のインカムゲインなどが主な上昇要因となりました。

(下落要因)

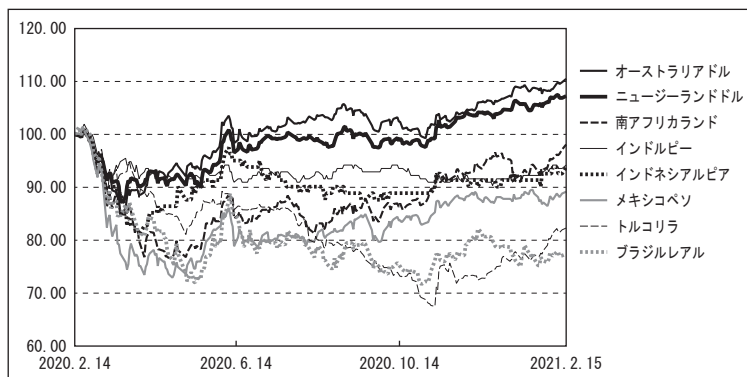
組入国の為替相場が概ね下落したことが、主な下落要因となりました。

基準価額の推移



【投資環境】

対円為替レートの推移



*対円為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場の仲値を、期首を100として指数化したものです。

1年金利

国名	期首	期末
オーストラリア	0.81%	0.06%
メキシコ	6.84%	4.03%
ブラジル	4.32%	3.69%
南アフリカ	7.40%	4.29%
トルコ	10.68%	18.11%
インドネシア	4.79%	4.04%
インド	5.47%	4.08%
ニュージーランド	1.48%	0.35%

*1年金利は、本国通貨建ての1年国債利回りです。ただし、各国の状況により、ニュージーランドはデポジットレート（1年物）、南アフリカおよびトルコは銀行間取引レート（1年物）を使用しています。

当期、組入国の債券相場では、金利は低下した国が多く見られました。期初は新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大を受け、主要国の金利低下に追随する形で新興国の金利も低下する展開となりました。2020年3月にはリスクオフ（リスク回避）の動きから資産の現金化の流れが強まったことなどを背景に一時金利は上昇しましたが、その後は各国の中央銀行の緩和的なスタンスなどを背景に金利は低下しました。期末に

高金利通貨マザーファンド

かけては経済機能の回復に対する期待感が高まるなか、主要国の金利上昇に追随する国が見られた一方で、センチメント（市場心理）の回復による見直し買いから金利が低下する国が見られるなどまちまちな展開となりました。

新興国など組入国の為替相場は、期初は新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大を受けて下落しましたが、期末にかけては経済機能の回復に対する期待感などから上昇する展開となりました。

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、 $\Delta 0.0\%$ となりました。

投資対象通貨はオーストラリアドル、ニュージーランドドル、メキシコペソ、南アフリカランド、インドネシアルピア、インドルピー、トルコリラ、ブラジルレアルの8通貨を維持しました。組入債券については、ソブリン債（国債、政府保証債、地方政府債、地方政府保証債、政府機関債、国際機関債等）へ投資しました。

格付別資産構成（2021年2月15日現在）

格付け	比率
AAA	90.2%
キャッシュ等	9.8%

*純資産総額に対する評価額の割合

債券種別構成（2021年2月15日現在）

種別	比率
国際機関債	89.5%
地方債	0.7%
キャッシュ等	9.8%

*純資産総額に対する評価額の割合

今後の運用方針

新興国を含む相対的に金利水準の高い国々では、市場のセンチメントの改善から資金の流入傾向が見られていることや、中央銀行が景気下支えを目的とした緩和的な姿勢を維持する可能性が高いことなどから、金利上昇圧力は限定されるものと考えています。

当ファンドでは新興国を含む相対的に金利水準の高い通貨8通貨を選定し、選定した通貨建ての債券へ実質的に投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指します。ポートフォリオはオーストラリアドル、ニュージーランドドル、メキシコペソ、南アフリカランド、インドネシアルピア、インドルピー、トルコリラ、ブラジルレアルの8通貨への投資と、ソブリン債（国債、政府機関債、国際機関債等）への投資を基本とする方針です。定期的に行う選定通貨の見直しにおいては、自動的に金利の高い通貨を上位から選定するのではなく、市場流動性・規模、ファンダメンタルズ（基礎的条件）、投資規制等を勘案して相対的に金利水準の高い通貨を選定します。

選定した通貨建ての債券においては、各国市場の金融政策の織り込み度合い、利回り曲線の形状などを勘案しながら、デュレーション*コントロールを行う方針です。

*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

高金利通貨マザーファンド

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2020年2月15日～2021年2月15日		
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	3円 (3)	0.032% (0.032)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	3	0.032	
期中の平均基準価額は10,134円です。			

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2020年2月15日から2021年2月15日まで)

■公社債

			買付額	売付額
外	オーストラリア	特殊債券	千オーストラリア・ドル 1,255	千オーストラリア・ドル 2,771
	ニュージーランド	特殊債券	千ニュージーランド・ドル 532	千ニュージーランド・ドル 1,519
	トルコ	特殊債券	千トルコ・リラ 7,249	千トルコ・リラ 7,137
	メキシコ	特殊債券	千メキシコ・ペソ 34,116	千メキシコ・ペソ 19,358 (26,000)
国	インド	特殊債券	千インド・ルピー 88,340	千インド・ルピー 61,296 (50,000)
	インドネシア	特殊債券	千インドネシア・ルピア 5,134,000	千インドネシア・ルピア 9,554,400
	ブラジル	特殊債券	千ブラジル・レアル 8,942	千ブラジル・レアル 8,086
	南アフリカ	特殊債券	千南アフリカ・ランド 12,687	千南アフリカ・ランド 16,386

* 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

* () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

高金利通貨マザーファンド

利害関係人との取引状況等

(2020年2月15日から2021年2月15日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2021年2月15日現在

■ 公社債

A 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	額面金額	当 期 末		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外貨建金額	邦貨換算金額					
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 3,400	千オーストラリア・ドル 3,666	千円 299,156	% 10.9	% —	% 0.7	% 4.5	% 5.7
ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 4,200	千ニュージーランド・ドル 4,355	330,602	12.0	—	—	—	12.0
トルコ	千トルコ・リラ 14,000	千トルコ・リラ 15,187	227,351	8.3	—	—	0.6	7.7
メキシコ	千メキシコ・ペソ 57,000	千メキシコ・ペソ 61,473	323,962	11.8	—	4.6	7.2	—
インド	千インド・ルピー 230,000	千インド・ルピー 234,453	342,302	12.5	—	—	4.9	7.5
インドネシア	千インドネシア・ルピア 45,000,000	千インドネシア・ルピア 47,213,730	358,824	13.1	—	—	10.0	3.1
ブラジル	千ブラジル・レアル 14,000	千ブラジル・レアル 14,945	292,039	10.6	—	—	—	10.6
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 40,000	千南アフリカ・ランド 41,778	302,061	11.0	—	3.4	—	7.6
合 計	—	—	2,476,300	90.2	—	8.7	27.2	54.3

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

高金利通貨マザーファンド

B 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債

銘柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア・ドル…オーストラリア)		%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
NEW S WALES TREASURY CRP	地方債証券	5.0000	200	233	19,054	2024/08/20
INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	2.2000	700	741	60,523	2024/02/27
INTL FINANCE CORP	特殊債券	3.1500	200	230	18,846	2029/06/26
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.0000	1,800	1,934	157,819	2022/08/22
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	1.7000	500	525	42,911	2024/11/15
通貨小計	—	—	3,400	3,666	299,156	—
(ニュージーランド・ドル…ニュージーランド)		%	千ニュージーランド・ドル	千ニュージーランド・ドル	千円	
INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	3.3750	2,600	2,674	203,021	2022/01/25
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	3.0000	1,600	1,680	127,581	2023/01/25
通貨小計	—	—	4,200	4,355	330,602	—
(トルコ・リラ…トルコ)		%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	16.0000	1,000	1,043	15,616	2023/08/01
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	4,000	4,138	61,956	2021/09/10
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	9,000	10,005	149,779	2022/10/05
通貨小計	—	—	14,000	15,187	227,351	—
(メキシコ・ペソ…メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	7.2500	30,000	32,205	169,720	2024/02/02
INTL FINANCE CORP	特殊債券	7.0000	22,000	23,843	125,655	2027/07/20
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	7.5000	5,000	5,424	28,586	2024/12/05
通貨小計	—	—	57,000	61,473	323,962	—
(インド・ルピー…インド)		%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	8.2500	40,000	40,282	58,811	2021/06/10
INTL FINANCE CORP	特殊債券	6.3000	90,000	93,046	135,847	2024/11/25
INTL FINANCE CORP	特殊債券	5.8500	100,000	101,125	147,642	2022/11/25
通貨小計	—	—	230,000	234,453	342,302	—
(インドネシア・ルピア…インドネシア)		%	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.2000	10,000,000	10,072,000	76,547	2022/03/01
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	6.2500	1,000,000	1,005,850	7,644	2021/06/15
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	7.8750	34,000,000	36,135,880	274,632	2023/03/14
通貨小計	—	—	45,000,000	47,213,730	358,824	—
(ブラジル・レアル…ブラジル)		%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	7.5000	5,000	5,263	102,840	2022/05/09
INTL FINANCE CORP	特殊債券	8.2500	9,000	9,682	189,198	2023/01/30
通貨小計	—	—	14,000	14,945	292,039	—
(南アフリカ・ランド…南アフリカ)		%	千南アフリカ・ランド	千南アフリカ・ランド	千円	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	9.0000	10,000	10,052	72,682	2021/03/31
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	8.3750	10,000	10,501	75,925	2022/07/29
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	8.2500	8,000	8,146	58,901	2021/09/13
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	8.0000	12,000	13,077	94,551	2027/05/05
通貨小計	—	—	40,000	41,778	302,061	—
合 計	—	—	—	—	2,476,300	—

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

2021年2月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	2,476,300	89.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	283,259	10.3
投 資 信 託 財 産 総 額	2,759,560	100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=105.12円、1 オーストラリア・ドル=81.60円、1 ニューージーランド・ドル=75.90円、1 トルコ・リラ=14.97円、1 ノルウェー・クローネ=12.44円、1 メキシコ・ペソ=5.27円、1 インド・ルピー=1.46円、100インドネシア・ルピア=0.76円、1 ブラジル・リアル=19.54円、1 南アフリカ・ランド=7.23円、1 ポーランド・ズロチ=28.33円、100ハンガリー・フォリント=35.54円

*当期末における外貨建資産（2,723,992千円）の投資信託財産総額（2,759,560千円）に対する比率 98.7%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年2月15日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,759,560,764円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	202,651,626
公 社 債 (評 価 額)	2,476,300,893
未 収 利 息	79,607,866
前 払 費 用	1,000,379
(B) 負 債	14,022,801
未 払 解 約 金	14,022,801
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	2,745,537,963
元 本	2,503,774,240
次 期 繰 越 損 益 金	241,763,723
(D) 受 益 権 総 口 数	2,503,774,240口
1 万口当り基準価額 (C / D)	10,966円

*元本状況

期首元本額 2,995,584,737円
 期中追加設定元本額 48,358,338円
 期中一部解約元本額 540,168,835円

*元本の内訳

高金利通貨オープン 2,503,774,240円

損益の状況

自2020年2月15日
至2021年2月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	189,767,870円
受 取 利 息	189,827,353
支 払 利 息	△ 59,483
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△228,395,147
売 買 益	82,512,224
売 買 損	△310,907,371
(C) そ の 他 費 用	△ 894,986
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 39,522,263
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	289,659,028
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 8,849,575
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	476,533
(H) 計 (D + E + F + G)	241,763,723
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	241,763,723

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。